

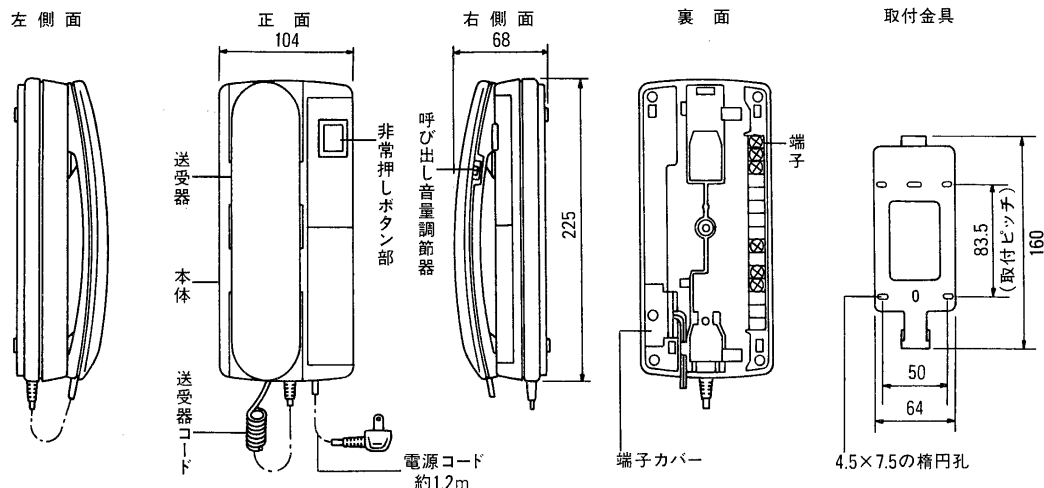
# TOSHIBA

## 東芝インターホン取扱説明書

### セキュリティドアホン非常警報付1局用親機 HTU-1PS

このたびは東芝インターホンをお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。  
お求めのインターホンを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

#### 各部のなまえと大きさ(単位: mm)



#### 特にご注意を

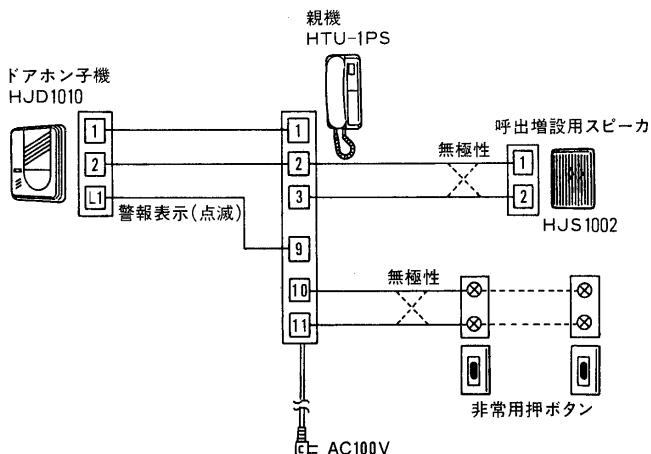
- 不要な電波雑音をさけるため、空中配線、AC100V以上の配線との並行配線はおやめください。また、落雷による事故防止のため屋外での空中配線や露出配線は絶対におやめください。
- 本体はあけないでください。
- 親機の電源は必ずAC100Vのコンセントに接続してください。AC100V以外のコンセントに接続しますと故障することがあります。

#### 組み合わせ接続例

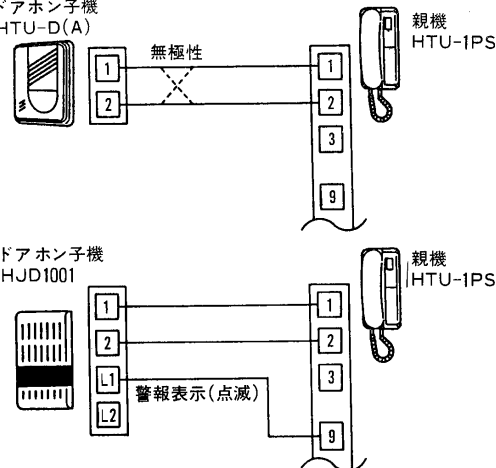
##### ■ 組み合わせて使用できる機器

- ドアホン子機 HTU-D(A)・・・警報音は鳴りますが警報表示灯が付いていません。  
HJD1010・・・警報表示灯付き・露出形  
HJD1001・・・警報表示灯付き・露出形・半埋込形兼用  
} 1台接続できます。
- 呼出増設用スピーカ HJS1002・・・親機に出る呼び出し音や警報音が鳴ります。通話はできません。  
1台接続できます。
- 非常用押ボタン DG1612(プレートは別売), DS3532・・・何個でも接続できます。
- その他カタログなどに記載された機器

##### ■ 接続例(最大接続例)



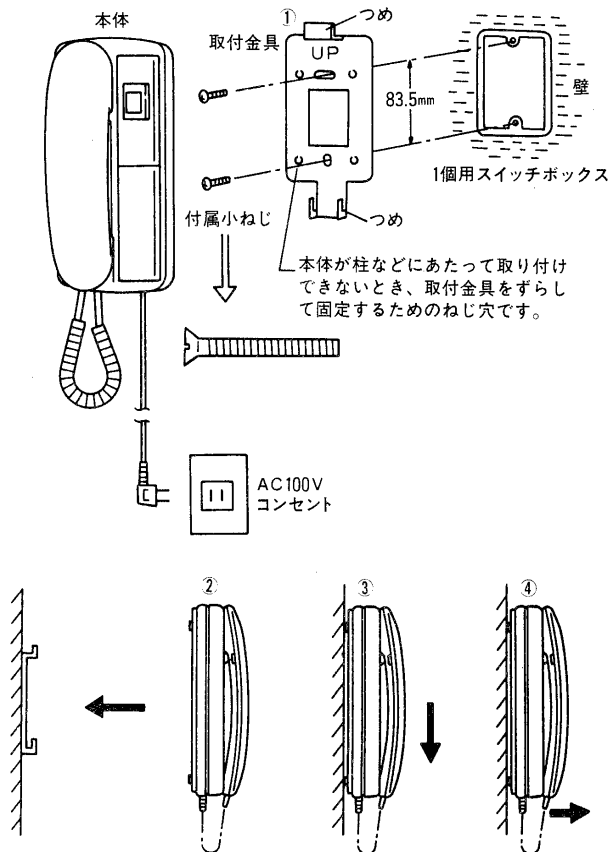
- ドアホン子機としてHTU-D(A), またはHJD1001を接続する場合。



## 取り付けかた

### ■1個用スイッチボックスに取り付けるとき

- ① 取付金具を付属のねじ(さら小ねじM4×30mm プラマイ) 2本ですでに取り付けられている1個用スイッチボックスに「UP」を上にして取り付けます。
- ② 配線したのち、取付金具のつめに本体の底ぶたの引掛穴を合わせて本体を押し込み、
- ③ 下方へ引いてください。
- ④ 正しく取り付けられたか手前に引いて確かめてください。(はずれなければ取付完了です。)

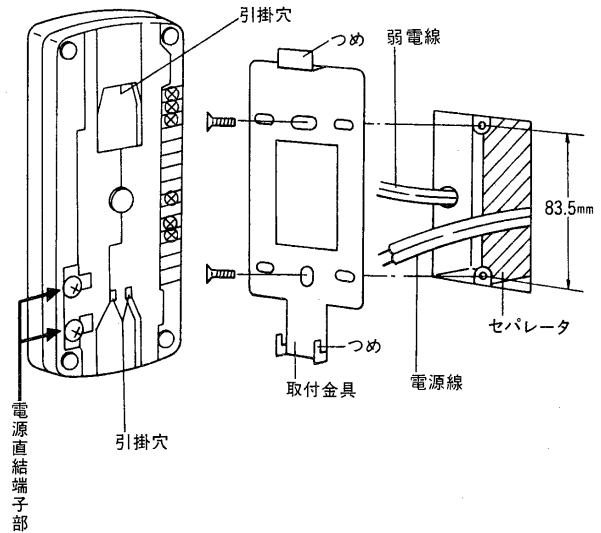


### ■柱や壁に取り付けるとき

- ① 取付金具を付属の木ねじ(丸さら木ねじ4×20mm プラマイ)2本で柱や壁に取り付けます。(取付金具は、「UP」を上にして取り付けてください。)  
・付属木ねじ-----
- ② 以後は左記の1個用スイッチボックスに取り付ける手順と同じです。

### ■電源を直結するとき

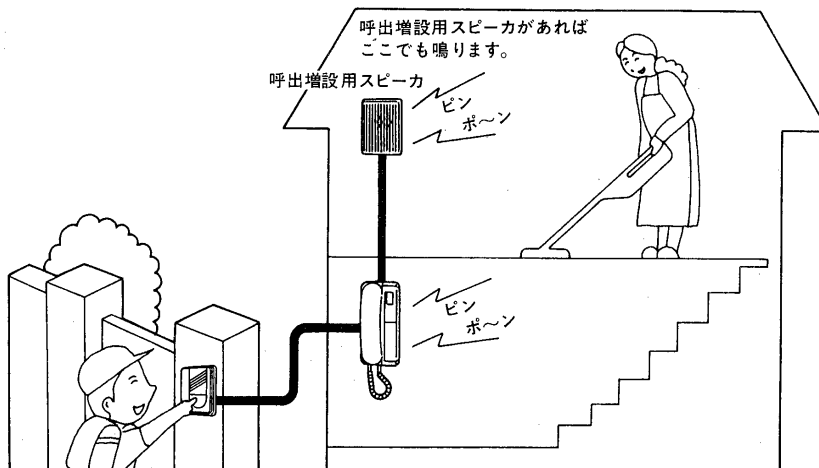
- 電源は親機裏面で直結することもできます。(この工事は電気工事士の資格が必要です。)
- 電源線(AC100V用)と弱電線を同一ボックスに入線する場合、スイッチボックスはセパレータ付きをご使用ください。
- 電源線は電源端子カバーを取り、電源コードをはずしてから接続してください。電源線を接続しましたら、必ず電源端子カバーを取り付けてください。



## 使いかた

### ■ドアホン子機から呼ばれたら

- ドアホン子機の呼び出しボタンを押しますと、親機から呼び出し音(ピンポン)が鳴ります。(このとき子機からも呼び出し音が小さく聞こえ、呼び出ししていることが確認できます。) 受話機を取るだけで子機と通話できます。



■通話が終わったら

- 通話が終わりましたら送受器をもとのように正しく掛けてください。正しく掛けませんと呼ばれても呼び出し音が鳴りません。

■呼び出し音量の調節は

- 送受器右側面の呼び出し音量調節器で大・中・小の3段階の調節ができます。お好みの音量に調節してご使用ください。



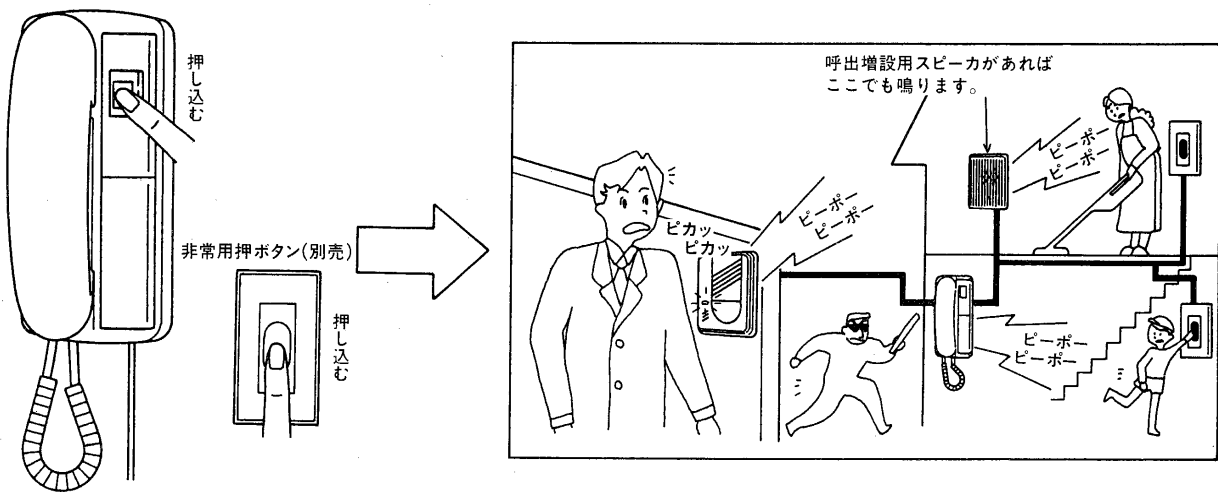
呼び出し音量調節器

- 呼出増設用スピーカ(HJS1002:別売)の音量調節はできません。

■非常時での使いかた

●非常警報音の鳴らしかた

非常時に親機の非常押しボタンまたは増設用の非常用押しボタン(別売)をカバーごと押し込みますと警報音(ピーポー・ピーポー……)が親機、ドアホン子機両方に鳴ります。そのとき警報表示灯付ドアホン子機を使用している場合は、警報表示灯が点滅します。



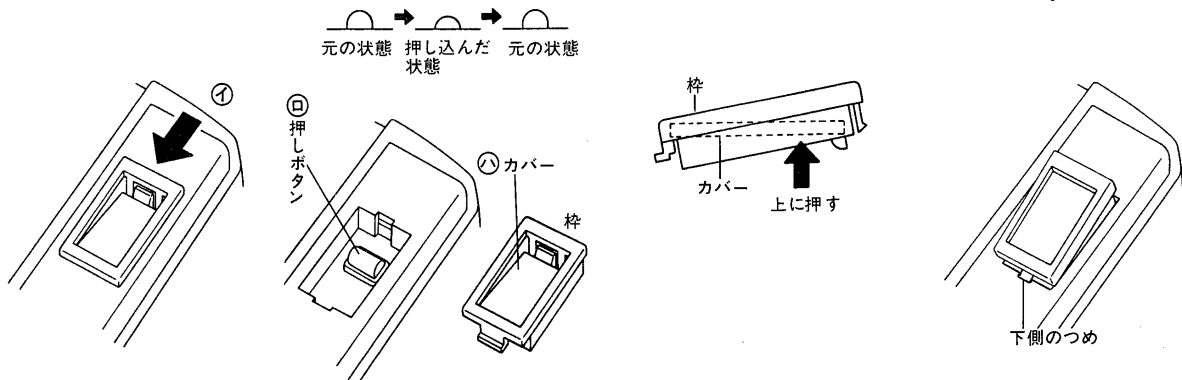
●警報音の止めかた

① ①の部分指でつかんで押しボタンのカバーを枠ごとはずします。

②押しボタンⓂを1回押し、押し込まれた押しボタンを元に戻します。これで警報音が止まります。

③押し込まれたカバーⓎを元の位置に押し上げてください。

④最後に枠を元の位置にはめ込んでください。図のように下側のつめを先にはめ込み、最後に上側を押し込んでください。



増設用の非常押しボタンがある場合も、押したボタンを復旧しますと警報音は止まります。

## ご注意とお願い

このインターホンは屋内専用で-10℃～50℃の温度範囲で使用するように設計してつくられています。つぎの場所には取り付けないでください。

- ストープなどの暖房器具の真上やその付近。
- 直射日光のあたる場所。
- 製氷倉庫など-10℃以下になる場所。
- 浴室など特に湿度の高い場所。
- 有毒ガスやいろいろなほこりの特に多い場所。
- 水や薬品がかかるおそれのある場所。

## お手入れのしかた

- 本体や送受器はやわらかな布でからぶきしてください。
- 汚れがひどいときは石けん水を浸した布をよくしぼってからふいてください。
- 機器をいためますので、ガソリン・ベンジン・シンナーなどの薬品でふかないでください。

## 修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ親機の電源プラグをコンセントから抜いて、お買いあげの販売店(工事店)またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。

なお、ご相談されるときは形名(HTU-1PS)およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

## 仕 様

- 通話方式 電話形同時通話
- 電 源 AC100V 50Hz, 60Hz共用
- 消費電力 1W(待受時), 3W(最大時)
- 呼出信号 ドアホン子機から: 電子チャイム音(ピンポン)  
(呼び出し音量は3段切替式)
- 警報信号 非常警報音: 電子サイレン音(ピーポー)  
警報表示灯用点滅信号(DC12V, 10mA)
- 配線本数 親機～警報表示灯付ドアホン子機間  
: 3線(有極性)  
警報表示灯が不要な場合は2線(無極性)  
親機～呼出増設用スピーカー間: 2線(無極性)  
親機～増設非常用押ボタン間: 2線(無極性)

### ● 通達距離

線種	公称断面積	0.3mm <sup>2</sup>	0.5mm <sup>2</sup>	0.75mm <sup>2</sup>	1.25mm <sup>2</sup>	2mm <sup>2</sup>
	(本/mm)より線		12/0.18	20/0.18	30/0.18	50/0.18
(mm $\phi$ )単芯線		0.65	0.8	1.0	1.2	1.6
距離(m)	親機～ドアホン子機間	150以下	250以下	300以下	600以下	1000以下
	親機～呼出増設用スピーカー間	150以下	250以下	300以下	600以下	1000以下
	親機～増設非常用押ボタン間	150以下	250以下	300以下	600以下	1000以下

- 設置形式 壁掛形(1個用スイッチボックスに適合)
- 設置場所 屋内専用(使用周囲温度-10℃～+50℃)
- 重 量 約720g
- 外観材質 プラスチック(ABS樹脂)
- 色 調 ホワイト
- 付 属 品 取扱説明書 ..... 1部  
使用方法ラベル(本体に吊り下げ) ..... 1部  
東芝お客様ご相談センター ..... 1部  
取付金具(本体に付属) ..... 1個  
小ねじ(M4×30) ..... 2本  
木ねじ(4×20) ..... 2本